

令和3年度 地域懇談会 ～市長と語る会～ 当日意見

地区名	稲津地区	番号	1
タイトル	新病院までのアクセスについて、地域活力の低下について		
ご意見の内容			
<p>新病院まで遠くなる市民もいますが、アクセスについて何か対策はありますか？ 現在の東濃厚生病院がなくなること、街の賑わいがなくなり地域経済にも影響が出ると予想されますが、何か対策はありますか？</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>現在、東濃厚生病院が運行されている送迎バスについて、新病院でも同様に運行してもらえようJA岐阜厚生連に要望してまいります。 この送迎バスのみならず、土岐市ともよく協議し市民の皆様の足の確保をしていきたいと思えます。 まちの賑わいについては、ニーズが駅前周辺の商店街ではなくバイパス周辺に移行しているのが現状です。東濃厚生病院の改修時等に財政支援をしている瑞浪市としては、東濃厚生病院の後利用として、クリニック機能のほか、介護・福祉・健康増進のための施設としてほしいことをJA岐阜厚生連に要望しており、同様に財政支援をしている恵那市との三者で協議していく予定です。 この後利用により賑わいも残ると思いますし、駅周辺の再開発事業も進めております。</p>			

地区名	稲津地区	番号	2
タイトル	透析治療について		
ご意見の内容			
<p>新病院の透析治療をしっかりと考えてほしいです。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>透析治療だけでなく、産婦人科や小児科、麻酔科、感染症の専門的な機能など、東濃厚生病院や土岐市立総合病院に不足している診療科についても検討し、新病院の基本構想・基本計画にまとめていただくよう、策定委員会に要望してまいります。市民の皆様が安心して通える新病院になるよう議論していきたいと思えます。</p>			